

平成22年4月2日

各位

上場会社名 株式会社 鉄人化計画
 代表者 代表取締役社長 日野 洋一
 (コード番号 2404)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 浦野 敏男
 (TEL 03-5773-9184)

平成22年8月期第2四半期累計期間個別業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成21年10月7日に発表いたしました平成22年8月期第2四半期個別業績が下記のとおりとなりましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年8月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,152	175	146	37	1,168.07
今回発表予想(B)	3,128	171	147	23	747.54
増減額(B-A)	△23	△4	1	△13	
増減率(%)	△0.7	△2.3	0.7	△36.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年8月期第2四半期)	2,976	172	146	74	2,294.28

(注)平成22年8月期第2四半期連結業績につきましては、本日別途公表の「平成22年8月期 第2四半期決算短信」をご参照下さい。

修正の理由

第2四半期累計期間におきましては、カラオケ部門は新規出店も順調に進み、概ね予想どおりの業績で推移いたしました。が、ダーツ部門が新たな競合業態の登場等により業績に影響を受けました。

こうした中、店舗の競争優位性を高める目的で既存店1店舗の移転を行なうこととした為、これに伴う当該店舗資産の減損損失が計上され、当期純利益が減少しております。

通期連結業績予想及び通期個別業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績において、当初見込みに対しダーツ部門の業績が低下しておりますが、カラオケ部門で前期新店が好調に業績を上げていることと既存店に回復の兆しが見られることから、全体では予想の範囲内で推移するものと判断しており、平成21年10月7日に発表いたしました通期連結業績予想及び通期個別業績予想どおりの業績を見込んでおります。

なお、当期におきましては、新規出店並びに新店候補地の確保が順調であり、当初予定数以上の新規出店の可能性があります。当社グループといたしましては、長期化する景気低迷の経済環境が事業規模拡大の好機であると捉えており、できる限りの出店を推進していく方針であります。この場合において、予定数以上の新規出店を実施することによるイニシャルコストの負担で通期業績に影響を受ける可能性があります。

また、剰余金の配当につきましては、予定どおり、第2四半期末、当期末において1株につき各500円、年間1,000円の配当(前期実績:第2四半期末500円、期末配当500円、年間1,000円)を実施予定であります。

※上記の業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

以上